

## 個人情報保護への取り組みについて

### 個人情報保護への取り組み

当組合では、従来から被保険者のみなさんの個人情報について、慎重に取り扱いかつ適切な管理を行ってきましたが、平成 17 年 4 月の「個人情報保護法」の施行に伴い、これを遵守し、組合の保持する個人情報に関し、以下の方針で取り扱います。

※法の定義において個人情報とは、生存する個人に関する情報であつて、その情報によって特定の個人を識別することができるものを指します。

### 個人情報保護についての基本方針

当組合では、個人情報に関する法律及び関連する法令を遵守するとともに、当組合の個人情報保護管理規程、診療報酬明細書開示に関する事務取扱要綱に従って管理します。

当組合が保有する個人情報とは、以下のものです。

被保険者の氏名、住所、生年月日、性別、記号番号、電話番号、職種、適用関係情報（資格取得・喪失日等）、保険料、続柄、給付関係

情報（医療費、医療機関受診・診療情報、出産、死亡等）健診関係情報（健診データ、疾病既往歴等）など。

## 個人情報の利用目的について

当組合では、業務に伴い保有している個人情報について、以下の目的のため利用し、目的外の利用が行われぬよう厳重な管理を行うこととします。

- ・ 病気やけがなどの保険給付及び出産、死亡などに対する現金給付など。
- ・ 保険料徴収に必要な被保険者資格、所得の確認、組合員世帯に属する家族の認定、被保険者証の発行など。
- ・ 健診、保健指導、医療機関への健診の委託、医療費通知など保健事業。

※医療費通知については、システムの関係で世帯単位での処理・通知とします。

- ・ 診療報酬の診査支払いに必要なレセプト等の内容点検・確認など。

- ・ 医療費分析、疾病分析、医療費通知に係るデータ処理の外部委託など。

## 個人情報の第三者への提供について

当組合では、業務に伴い保有している個人情報について、被保険者のみなさんに事前に告知して同意を得た場合を除き、情報の内容を第三者に提供することはありません。ただし、以下に挙げる場合においては、事前に同意を得ることなく第三者に個人情報を提供することがありますので、ご承知おきください。

1. 法令に基づく場合
2. 人命、身体または財産の保護のために必要な場合であって、事前にみなさんの同意を得ることが困難である場合
3. 公衆衛生の向上または児童の健全な育成を推進するために必要な場合であって、事前にみなさんの同意を得ることが困難である場合
4. 国の機関、地方公共団体またはその委託を受けたものが法令の定めに従って行う事務の遂行に協力する必要がある場合であつ

て、事前にみなさんの同意を得ることによってその事務の遂行  
に支障をおよぼす恐れがある場合